



熊本信愛薔薇会
熊本市上林町3-18
TEL354-5355(代)
印刷 橋本印刷
TEL(0968)38-2020



会長挨拶

薔薇会会長 宮崎マサ子

同窓生の皆様には、ますますご清栄にこととお慶び申し上げます。日頃より、会員の皆様には同窓会の活動に温かいご理解と多大のご支援ご協力をいただき、心より感謝いたしております。

特に、昨年から母校のインターハイ出場選手へのご支援(資金カンパのための物品販売)をいただき、心よりお礼申し上げます。選手の方々の喜びであり、誇らしく思います。今回は、同窓会の活動目標「同窓会の輪を広げよう」の一つとして華秋祭に行っている「還暦学年招待」をご紹介します。

平成十四年度より母校の華秋祭に同窓会も参加するようになりました。卒業生の作品展示や物品販売のバザーを行っておりますが、この日に、還暦学年の卒業生を招待して、ささやかなお祝いの会をしたいという思いから始めました。



今、信愛の力を示すとき

理事長 中原 博明

シヨッキングな話ですが「今日日本が危ない」と囁かれています。グローバル化が一段と進み、日本固有の特色が消えている。その原因は、戦後の教育と家庭が大きく考えられる。教育こそが国づくりの基本と考える。今、本県では公立学校の整備計画が発表されるなどまさに大転換期を迎えている。

県民の教育に対する意識は、高まってきた。では信愛はどうであろうか。信愛も例外ではない！少子化に加え、この教育改革は大変な問題として私達に襲いかかっている。県下各地で各母校の将来を考えている。母校の発展を願わない人はいない。母校の発展の原動力は県民の信頼は勿論のこ

第一回目は、昭和三十六年卒業の皆様(県内在住者のみ)案内状を送りました。参加者はわずか九名でしたが、卒業後初めての母校訪問とのこと、早朝より出かけて来られ、大変懐かしそうに学校内を見て回って喜んでおられました。それから毎年、華秋祭に還暦学年の皆様を招待しております。殆どの方が、卒業以来四十年振りに母校訪問をし、母校の素晴らしい発展に驚き、旧友との再会に喜び、思い出話に花が咲き、楽しい一時を過ごしていただきます。

今年、昭和四十年卒業の皆様を招待するのですが、クラス役員を中心として何回も会を開き、一人でも多くの方が参加するように呼びかけているという話を聞き、私達本部役員は、これこそ輪の広がりだと、華秋祭の日を楽しみにしております。

一人でも多くの卒業生が母校訪問をし、今の母校の様子を見て、知って、理解していただきたいのです。共に手を取って、同窓会活動に参加し、同窓会の輪を広げていきたいと願っております。皆様のご活躍とご健康をお祈り申し上げます。挨拶いたします。

と同窓会の方々の絶大なお力添えがいかにか大きいかである。生徒たちは今年もインターハイや俳句甲子園などに出場、それに対し、多大なご支援(物品販売等)を頂戴し、また暑い中競技応援と、本当に頭の下がる思いでございます。母校愛こそが信愛発展の礎であります。今、宮崎同窓会長様を中心に一生懸命母校のため、後輩達のため日夜ご努力いただいていることに衷心よりお礼申し上げます。これまで以上に総力をあげて学校発展のため取り組んでまいります。どうか卒業生の皆様一人ひとりが母校により強い関心を持っていただければ、この上ない幸でございます。今後共よろしくご指導、ご協力の程切にお願い申し上げます。

ご案内 十月二十二日の華秋祭(文化祭)のご来校をお待ちいたします。



一つの心

信愛女学院校長 二平 京子

心地よい秋となりました。薔薇会の皆様には如何お過ごしでしょうか。日頃の数知れぬご親切に心より感謝しつつ、ご挨拶申し上げます。

この夏も、インターハイに向けては、物品販売等による多大なご支援を頂き、誠に有難うございました。お蔭さまで、選手たちは各々の場で精一杯に戦い、輝くことができました。また、俳句甲子園優勝にも多数お祝いのお便りやお電話を頂戴いたしました。学院と俳句とに永い繋がりがあったことも、その折に初めて知った事でした。いつも信愛に心を向けて頂いておりますことに、重ねて御礼申し上げます。

さて、こうした暑い夏が終わり、学院は今、華秋祭(文化祭)への準備に拍車をかけています。つい先日、薔薇会・後援会・ボルジア会として生徒会による合同打合せ会が開かれました。今年のテ

「マは「ONE HEART」伝わる想い・広がる交流」ですが、この会合では、既に、一つの心(ONE HEART)模索されていきました。各々の立場や考えを超えて、相手の思いに耳を傾けるとき、「一つの心」が生まれてきます。これに酷似した「一つの心、一つの魂」幼きイエズス修道会創立以来のモットーであり、イエズ様が亡くなられる前に「皆が一つになるように」と、切に祈られた事を想うとき、信愛が一つとなって活動してゆくことには、格別の意味と価値があります。

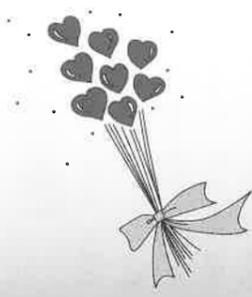
一致ではなく分裂に、愛ではなく憎しみにと加速する現代社会の真中で、来る華秋祭が平和と一致の祭典となることを心から願ひ、皆様の変わらぬご支援を衷心よりお願い申し上げます。

ご協力ありがとうございました 奨学金寄贈

第78回薔薇会大同窓会(平成17年3月26日)で、会員の皆様に母校の奨学金にお願いしたところ、温かいご寄付13万255円をいただきました。

15年度行事の薔薇会音楽祭(16年3月22日)で、広告料より50万円を奨学金として寄贈し、次の音楽祭準備金に36万4,339円を残しておきましたが、第二回音楽祭開催が未定のため、7月20日理事長室で寄付金と合わせて50万円を奨学金に寄贈したことをご報告いたします。

今後も続けて母校への奨学金を寄贈できるように、皆様の温かいご協力をお願い致します。 宮崎マサ子



ご案内

平成19年度は、昭和41年3月卒業生が還暦学年となっております。お待ちしております。

支部設立

同窓会や学校からのお知らせが、確実に速く、多くの同窓生の方々に届くように熊本県下に支部を設立しています。また、各支部では、地域単位で同窓生の親睦をはかり楽しく活動しています。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

- 薔薇会会長 宮崎マサ子 ○九〇三三三六〇八四七
- 関東支部 支部長 柴田治美 ○四二〇二七〇八二〇
- 関西支部 支部長 里内ハマ子 ○〇六九六八一三三
- 宇土支部 支部長 内田道子 ○九六四三三三六八四
- 西水支部 支部長 塚本美津代 ○九〇三三三三六〇三二
- 福本保青園 ○九六八三三三六〇三二
- 長陽支部 支部長 長野敏子 ○九六七〇七二二〇一
- 合志支部 支部長 松本恵美子 ○九〇二四八〇五八二
- 植木支部 支部長 福島敏子 ○九〇二七三三〇五五
- 小国郷支部 支部長 北里香代 ○九六七四六三三三二
- 一の宮支部 支部長 松下玲子 ○九六七二二二二〇九七
- 熊本出水支部 支部長 寺本とし子 ○九〇三三六六三三三三
- 熊本中央A地区支部 (天江九品寺新屋敷白山) 支部長 松崎幸子 ○九〇三三六四四九四七
- 天草上島支部 支部長 千原春美 ○九六四五六二二九八五
- 石垣支部 支部長 高木千景 ○九八〇八二二八七五五
- 沖繩本島支部 支部長 崎山幸 ○九八八六七一二二二四
- 北部A地区支部 支部長 村上栄子 ○九〇二四五一〇三三〇
- 西部A地区支部 支部長 西村安枝 ○九〇二二二二二二二二
- 熊本東部A地区支部 (沼津秋津花立桜木・佐原榎木・山の神山の内・東町・東本町・若菜・昭和町・東野) 支部長 錦ヶ丘尾ノ上京塚・神水・神水本町・湖東・広木・水源・新生・健康・健康本町・新外) ○九〇二二二二二二二二
- 熊本東部B地区支部 (錦ヶ丘尾ノ上京塚・神水・神水本町・湖東・広木・水源・新生・健康・健康本町・新外) ○九〇二二二二二二二二

※東部A地区は、11月に支部長選出予定です。また、支部が設立されていない地区も、現在、設立の準備をしております。同窓生の皆様のご協力をお願いいたします。

躍進する母校

信愛パワー炸裂！！

全国高校総体

陸上部



400mRで準優勝など大活躍

バレーボール部

ベスト16



同窓会も応援しています。

そうめん、お茶等の販売で

1,563,000円

の売り上げがありました。御協力ありがとうございました。

バドミントン部

ベスト4



俳句甲子園

文芸部



祝優勝！！

◆決勝投句 兼題「生」

- 白地図を展げて生る新樹光 藤原 志乃 先鋒
- 不器用な生き方ですが蠅雲 杉田小百合 次鋒
- 生卵呑んで深まる祖父の秋 村上 華子 中堅
- 生まれつき人見知りです姫胡桃 西口 希 副将
- 草の絮まあるく生きていたりする 藤原 千春 大将

去る、八月二十日、全国の高校生が俳句の出来栄を鑑賞力を競う「第九回俳句甲子園松山青年会議所主催」が、松山市で行われ、敗者復活戦から勝ち上がった信愛は、三対二で地元 松山東(愛媛)を破り初優勝しました。

決勝の題は「生」で互いの俳句について議論しながら勝負を競い大将戦までもつれこむ接戦を見事に制しました。



俳句甲子園 祝優勝

交流教育



カンボジア



国際化時代を生きる女性の育成には海外との交流が不可欠です。今、信愛生は様々な交流を通して新たな学びの機会を得ております。

- 2006年1月 韓国大成女子中学校より生徒 80 名来校。
- 4月 台湾私立衛理女子高級中学校より中学生 196 名来校。(箏曲鑑賞と茶道で日本文化を体験)
- 5月 カンボジアで、第 6 回ボランティア活動に 3 名参加。
- 5月 世界女性スポーツ会議に参加するアフリカ・ベネズエラの選手等 4 名が体育祭に参加。
- 6月 オーストラリア・セントコロンバス校より生徒 24 名来校。(生徒宅にホームステイ)

進学就職状況

また、マスコミで女子学生の就職が難しいということがいわれていることや、前にも述べたように経済的な不安が高まっているため、資格を取り安定した職業に就きたいと考える生徒が増えています。そのため、技術が身につくということで専門学校への進学も増えてきています。生徒の希望が多い分野としては、幼児教育、薬学部や医療系などです。

- 国立大学
 - 筑波大学
 - 東京学芸大学
 - 山口大学
 - 福岡教育大学
 - 長崎大学
 - 佐賀大学
 - 熊本大学
 - 大分大学
 - 宮崎大学
 - 鹿児島大学
 - 鹿屋体育大学
 - 熊本県立大学
 - 他
- 私立大学
 - 上智大学
 - 聖心女子大学
 - 中央大学
 - 津田塾大学
 - 東京女子大学
 - 他
- 地元では
 - 九州東海大学
 - 九州ルーテル学院大学
 - 九州看護福祉大学
 - 熊本学園大学
 - 熊本保健科学大学
 - 崇城大学
 - 尚絅大学
 - 平成音楽大学
 - 尚絅短期大学
 - 熊本県立保育大学校
 - 他
- これらの大学に合格実績があります。

「信愛生」の進路

進路部長 井上 久先生

現在の進学の傾向としては、国立大学への進学希望が多いことと、地元の学校へ進学を希望する生徒が多いことが最も特徴的だと思えます。これは、景気があまり良くないこともあり、経済的に苦しい家庭も見られるためと考えられます。そのため、関東・関西の学校に進学する生徒はかたや少なくはなっています。それでも、自分のやりたいことが明確な生徒は、上智大学や聖心女子大学などの有名私立大学へは、毎年のように進学しています。

夢実現

平成十七年度入試では国立大一名、私立大百二十一名、その他、生徒一人一人の多彩な進路希望に対応して進学希望者の九九%が希望通りに進学しました。今年も就職一〇〇%です。今後も益々の躍進を期待しています。詳しくは本校のホームページを御覧下さい。

編集後記

この度の新聞発行に当り、快くご協力下さいました方々に、心より厚く御礼申し上げます。

今回は「躍進する母校」をテーマに編集いたしました。正面玄関も美しく改築されております。是非、母校訪問をお待ちしています。

今後共、御協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

編集委員一同

